

教育研究評議会（第205回）議事要旨

- I. 日 時 2020年（令和2年）12月22日（火）14:20～15:14
- II. 場 所 オンライン会議（Zoom）
- III. 出席者 林学長、今井理事・副学長、平林理事・事務局長、犬飼理事、中山副学長・附属図書館長、武田副学長、松隈副学長、青山大学院総合国際学研究院長・研究科長、川村大学院国際日本学研究院長・国際日本学部長、山口言語文化学部長、真島国際社会学部長、星アジア・アフリカ言語文化研究所長、村尾大学院国際日本学研究院副研究院長、黒澤言語文化学部副学部長、松永国際社会学部副学部長、シートン国際日本学部副学部長、近藤アジア・アフリカ言語文化研究所副所長（合計17名）
- 陪席者 桑原監事、渡部監事 外
- IV. 資 料
1. 教育研究評議会（第204回）議事要旨（案）
 2. バイアウト制度関連規程（案）
 3. 世界展開力事業（アフリカ）担当教員募集要項（案）
 4. アジア・アフリカ言語文化研究所特任助教募集要項
 5. 大学間等国際学術交流協定の新規締結、更新およびその他について

○第204回の教育研究評議会の議事内容について、資料1により、確認した。

III. 議 題

<審議事項>

1. バイアウト制度について

中山副学長から、資料2に基づき、バイアウト制度について説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、「競争的研究費の直接経費から研究以外の業務の代行に係る経費の支出に関する申合せ」について、次の点を修正することとした。

- ・第3条（3）の「留学生日本語教育センター所管の授業」を、「留学生日本語教育センターで開講する予備教育プログラムの全科目」に修正する。

2. 大学の世界展開力強化事業（アフリカ）担当教員募集について

今井理事・副学長から、資料3に基づき、世界展開力強化事業（アフリカ）の担当教員募集について説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 教員採用人事について（アジア・アフリカ言語文化研究所）

星所長から、資料4に基づき、アジア・アフリカ言語文化研究所の教員採用人事について説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、募集要項の「競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用される若手研究者の自発的な研究活動等に関する実施方針」に関する記載は、学内規程が未整備のため、削除して公募することとした。

4. 大学間等国際学術交流協定の新規締結、更新、退会について

松隈副学長から、資料5に基づき、大学間等国際学術交流協定の新規締結（2件）、更新（4件）、について説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、「協定文での本学の名称の多言語表記」については、国際戦略WGで再検討することとした。

（新規）

- ・アレppo大学（シリア）

・ヨハネス・ゲーテンベルク大学マインツ（ドイツ）
（更新）

- ・サイバー韓国外国語大学（韓国）
- ・シロンスク大学（ポーランド）
- ・ホブド大学（モンゴル）
- ・新ソルボンヌ大学（フランス）

5. その他

特になし。

<報告事項>

1. その他

特になし。

以 上